

WBS Gantt-Chart for JIRA

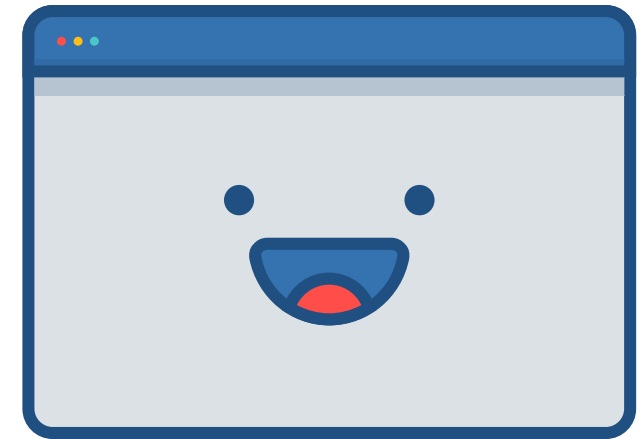
主な使い方

目次

1. プロジェクト管理

1. プロジェクト管理（計画）
2. プロジェクト管理（運用）

2. JIRAの時間管理を見える化



1)プロジェクト管理

プロジェクト管理(計画1)

管理用のJIRAプロジェクトを新規作成

プロジェクトの作成

プロジェクトタイプの選択

プロジェクト管理

A01開発(管理)

管理用と分かる名前にする

プロジェクト管理(計画2)

WBS画面からバージョン作成を可能にする事前設定

WBSガントチャート 表示の設定

警告表示の開始済み・解決済みの判定基準となるステータスを設定します。
「開始済み」には「解決済み」でチェックしたステータスも合わせてチェックしてください。

バージョン表示

- ☒ 全てのバージョンを表示
- ☐ アーカイブされていないバージョンを表示
- ☐ リリースされていないバージョンを表示
- ☐ バージョンを非表示
- ☐ チケットに設定された修正バージョンのみ表示

バージョンとチケットの関係

- ☒ 一番上のチケットに設定されたバージョンの下にチケット構造を表示
- ☐ 一番下のチケットに設定されたバージョンの下にチケット構造を表示

更新 キャンセル



プロジェクト / バージョン / チケット

A01開発(管理)

- Ver1.0
- Ver1.1

全て展開
配下のチケットをベースライン化
バージョンを作成
チケットを作成...

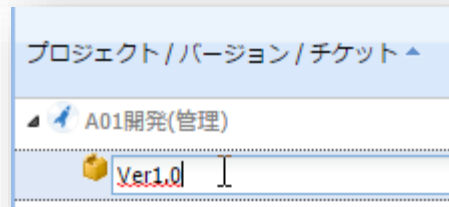
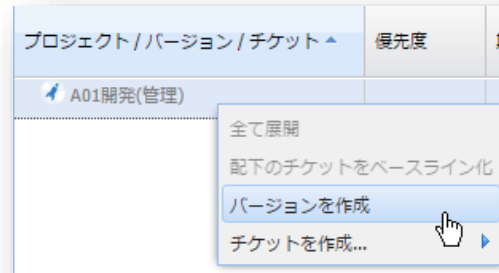
「チケットに設定された...」のチェックをオフにすると、WBS画面からバージョンを作成できる。

プロジェクト管理(計画3)

■「バージョン」、「工程」レベルのチケット作成



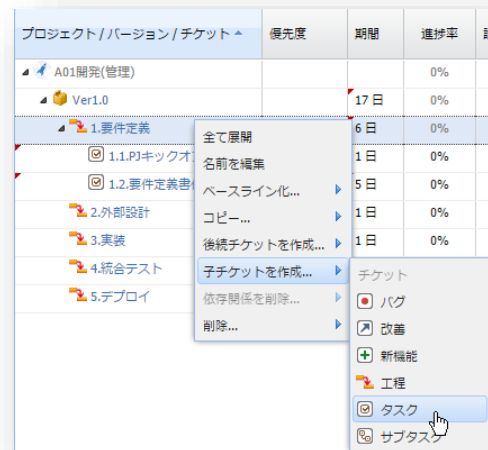
WBS画面で
バージョン作成



「工程」レベルのチケット作成
「工程」課題タイプを新規作成し、利用してもよい。
「工程」課題タイプを作成せず「タスク」課題タイプで代用することも可能。
ここでは説明しやすさから「工程」課題タイプを使っているが、実運用ではシンプルにするため「タスク」課題タイプを利用することを推奨。

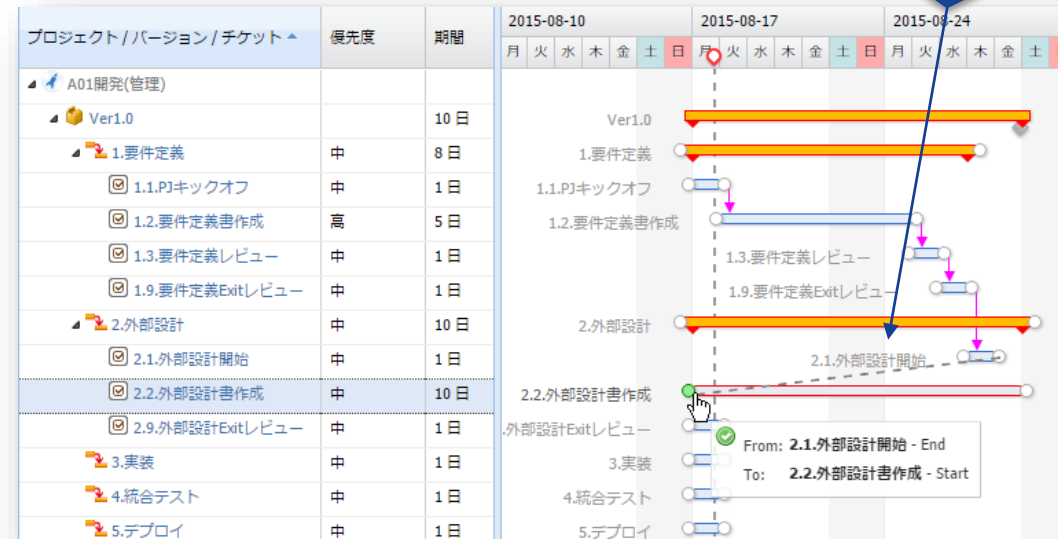
プロジェクト管理(計画4)

■ タスクの作成



タイトル、優先度、期間
を入力し、タスクを必要
なだけ作成

プロジェクト/バージョン/チケット ▲	優先度	期間
▲ A01開発(管理)		
▲ Ver1.0		5 日
▲ 1.要件定義	中	5 日
1.1.PJキックオフ	中	1 日
1.2.要件定義書作成	高	5 日



依存関係は末端のタスク
同士を繋ぐ。親タスク同士
を繋がない。

依存関係を作成する。
開始日、終了日が自動設定されガント
バーが表示される。

依存関係を設定せずに、開始日、終了
日を直接入力することも可能。

プロジェクト管理(計画5)

要員リソースも調整し計画が承認されたら、ベースライン化する



関係者の承認を得て
ベースライン化する。



プロジェクト管理(運用1)

プロジェクトメンバー各員から自分の作業進捗を入力します。

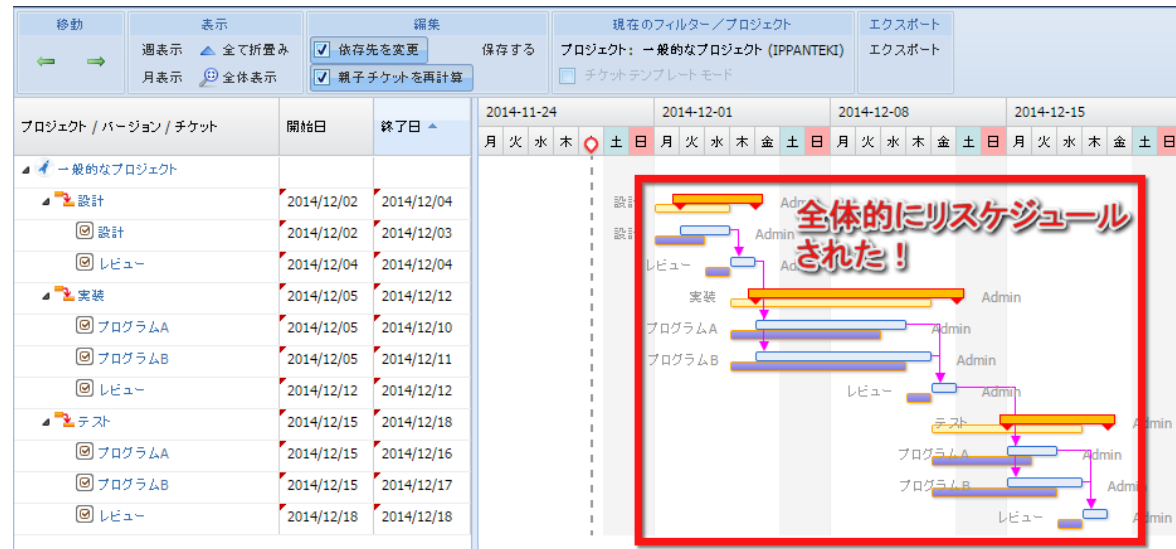
必要に応じてコメントも追加します。例えば定例ミーティングの前に入力するルールを作ります。



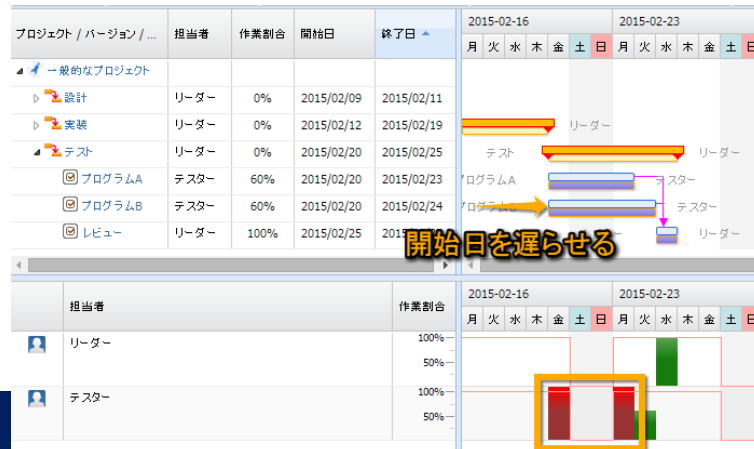
プロジェクト / バージョン / チケット	担当者	優先度	期間	進捗率
▲ A01開発(管理)				0%
▲ Ver1.0			64 日	0%
▲ 1.要件定義		中	8 日	0%
☑ 1.1.PJキックオフ	admin	中	1 日	20
☑ 1.9.要件定義Exitレビュー	admin	中	1 日	0%
▲ プロジェクト0				0%
▲ Version1.1				0%
☑ タスク01	admin	最高	2 日	26%
▲ Version2.0				0%
☑ タスク01	admin	最高	2 日	26%
Version2.1			1 日	0%
▲ 簡単な課題トラッキングプロジェ...				0%
▲ + test2		中		0%
▲ + テスト2		中		0%
▲ ☑ タスク1		中		0%
+ test	admin	中		0%

プロジェクト管理(運用2)

定例ミーティングで進捗確認と調整を行う。



先行タスクに遅延が発生した際の影響確認



開始日を遅らせる

人的リソースの調整

超過が解消



プロジェクト管理(運用3)

大きな変更が入る場合は、関係者の了承を得てベースラインを修正する。

The screenshot displays the JIRA WBS Gantt Chart interface. The top navigation bar includes 'JIRA', 'ダッシュボード', 'プロジェクト', '課題', 'Agile', 'WBSガントチャート', and '課題の作成'. Below this, there are tabs for '移動', '表示', '編集', and '現在のフィルター/プロジェクト'. The '表示' tab is active, showing a table of tasks for 'プロジェクトX'. The table columns are 'プロジェクト / バージョン / チケット', '担当者', '優先度', '開始日', and '終了日'. The tasks listed are '新機能1', 'タスク2', 'タスク3', and 'タスク4'. A context menu is open over 'タスク2', with the 'ベースライン化...' option selected. A red arrow points to this option, and a yellow callout box states: 'サブメニューでベースライン化の範囲を指定できます。' (You can specify the baseline range in the sub-menu). The 'ベースライン化...' option has a sub-menu with two options: 'このチケットのみ' (This ticket only) and 'このチケットと子チケット全て' (This ticket and all sub-tickets). An orange arrow points from the 'このチケットのみ' option to a Gantt chart on the right, which shows a task bar for 'タスク2' being highlighted in red, indicating the baseline range.

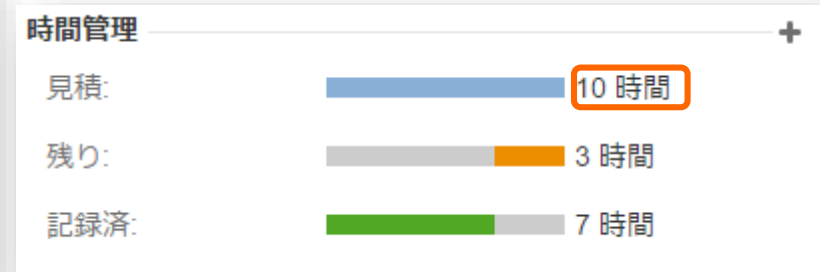
プロジェクト / バージョン / チケット	担当者	優先度	開始日	終了日
プロジェクトX				
新機能1	管理者	中	2013/03/06	2013/03/08
タスク2	管理者	中	2013/03/06	2013/03/07
タスク3	管理者	中	2013/03/06	2013/03/06
タスク4	管理者	中	2013/03/06	2013/03/08

2) JIRAの時間管理を見える化

(スケジュールジョブを使った高度な設定例)

JIRAの作業ログ見える化1

JIRAには作業ログという機能があり、課題の作業記録をこの作業ログで管理していることがあります。
この作業ログ



- 開始日: 作業ログの開始日 8/18
- 終了日: 上記開始日+「初期見積」の日数 8/20
- 進捗率: 時間管理から計算された「作業比率」 70%

JIRAの作業ログを見える化2

設定は以下になります。

WBSガントチャート スケジュールの設定

ジョブ

名前	プロジェクトまたはフィルター	ユーザー	間隔	スリープ(秒)	ステータス	操作
時間管理の反映	すべてのプロジェクト	admin	0 0 2 * * ?	0	無効	有効 · 削除

+ 追加

テンプレート ▾

ジョブの追加

時間管理の集計

時間管理の反映

進捗率の計算

WBSガントチャート スケジュールの設定

ジョブ

名前 時間管理の反映

ジョブの名前です。

プロジェクトまたは フィルター すべてのプロジェクト

更新する課題を検索するためのプロジェクトまたはフィルター

ユーザー admin

課題を検索、更新する実行ユーザー

間隔 0 0 2 * * ?

ジョブを実行する間隔です。cron書式で指定してください。

スリープ(秒) 0

ジョブは課題をページング(50件ごと)に検索して処理します。この処理の間隔で、ページングごとに一時停止する時間を秒単位で指定することです。0の場合は一時停止はしません。

ステータス 無効

ジョブの状況です。

タスク

名前	フィールド	ステータス	順序	操作
進捗率の反映	進捗率(WBSGantt)	有効	前へ · 後ろへ	無効 · 編集
開始日の反映	開始日(WBSGantt)	有効	前へ · 後ろへ	無効 · 編集
終了日の反映	終了日(WBSGantt)	有効	前へ · 後ろへ	無効 · 編集

WBSガントチャート スケジュールの設定

タスク

✓ ここで記述する処理はJIRAの安定稼働、パフォーマンスに影響を与えることがあります。本番稼働する前に十分にテストを行ってください。

名前 開始日の反映

タスクの名前です。

フィールド* 開始日(WBSGantt)

スクリプトによって更新されるフィールド

スクリプト*

```
import java.util.Date;
import com.atlassian.jira.issue.Issue;
import com.atlassian.jira.issue.worklog.Worklog;
import com.atlassian.jira.issue.worklog.WorklogManager;
import com.atlassian.jira.component.ComponentAccessor;
import org.apache.commons.lang3.time.DateUtils;

WorklogManager worklogManager = ComponentAccessor.getWorklogManager();
List worklogs = worklogManager.getByIssue(issue);

if (worklogs.isEmpty()) {
    return null;
}

Worklog worklog = worklogs.iterator().next();
return DateUtils.truncate(worklog.getStartDate(), Calendar.DAY_OF_MONTH);
```

お問い合わせは



リックソフト株式会社へ

03-6262-3947
sales@ricksoft.jp